

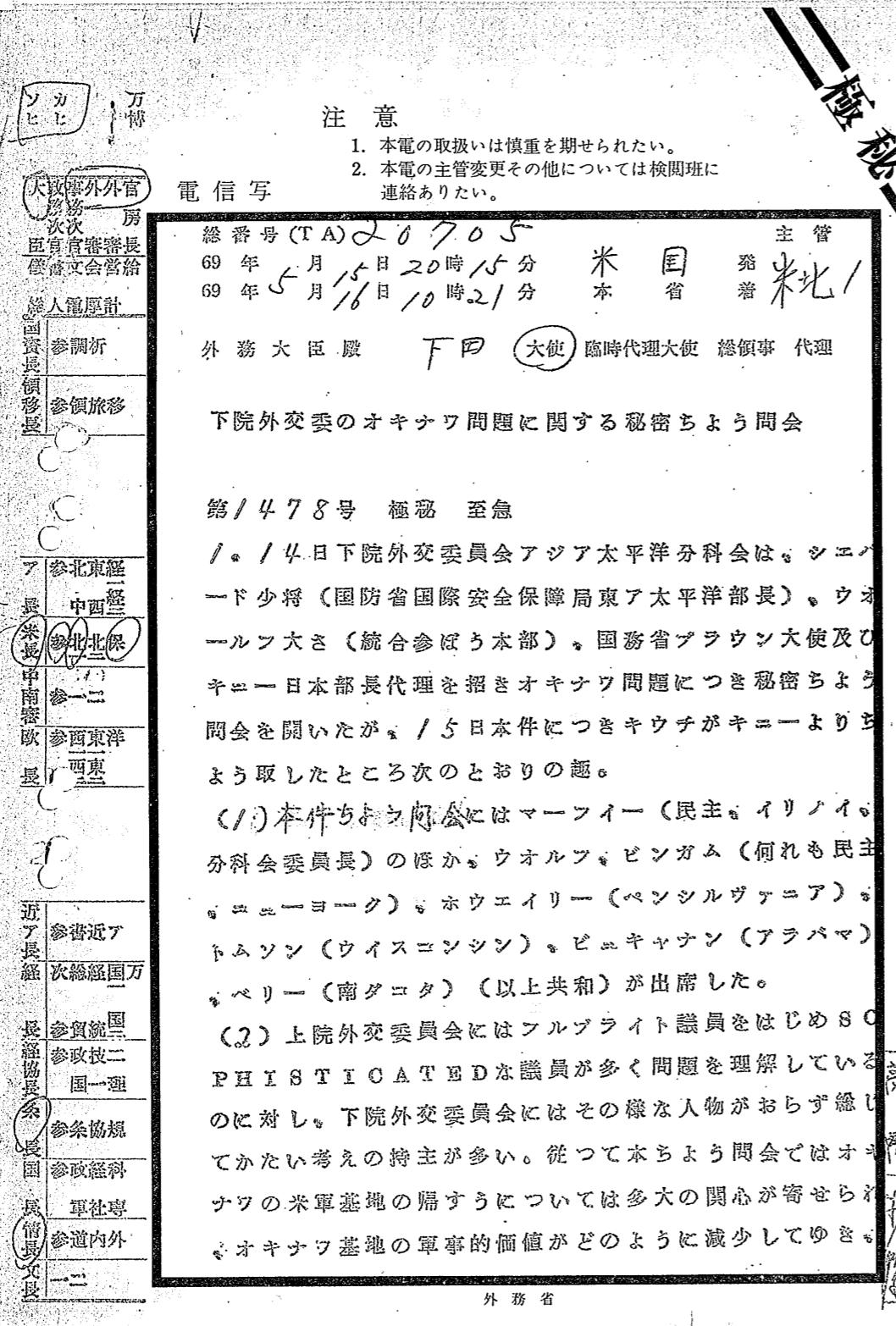
琉球大学学術リポジトリ

米国管理下の南西諸島状況雑件 沖縄関係 米国議会審議（議会証言、議事録）

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-14 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43842

44
14

下院外交委員會太平洋分科會議簡介



極秘

注 意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

（外務省外官房） 電信写

その結果米国のアジアにおけるコミットメントに如何なる影響を及ぼすこととなるのかといった点に关心が集まつた。

(3) これに対し答弁をしたのは主としてシェバード少将であり、同少将はオキナワをめぐる事実関係に座卓立ちかりて説明した。もとより、日米間において問題とされている点についても言及はしたが、それを如何に処理するかという点については日米両政府間の外交交渉に関する問題でもあり、突込んでこれを説明することはしなかつた。

(4) 事実関係についての米側の評価に関する同委員会における説明ぶりについては明らかにできないが、これまでの日米間のやりとりでベトナム戦争、E O-121事件等との関連で米側がオキナワの軍事的価値をオキナワ交渉とは無関係に高く評価していることは既に御承知の通りであると思う。

(5) いうまでもなくその結果基地の態様を如何に決定するかの問題はあくまで日米両政府間の問題であり、要するに今次ちよう問会においては今後の政策をはなれてむしろ現状の説明をしたものである。

2. なお、15日アサオよりシェバード少将に対し本件委員会につき照会したところ、(1) 各委員はオキナワ問題特に同基地の極東の安全保障に關していよ役割に深い関心

-2-

外務省

注 意

- 電 信 写
1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

を有していること。〔2〕プラウン次官補代理及び自分よりキナックの現状及びオキナワ基地の評価につき証言したこと以外は申上げられないと答えた。

(3)

— 3 —